

2024 February

Bulletin



2024年2月1日 発行
第28巻 第8号
通巻305号

今月の聖句 出エジプト記3章13～14節

神はモーセに言われた、「わたしは有って有る者」。

また言われた、「イスラエルの人々にこう言いなさい、

『くわたしは有る』という方が、わたしをあなたがたのところへつかわされました』と(1955年改訳版)

*古代エジプトで、奴隷の身分に貶められていたイスラエルの民を救い出したモーセ。

彼が神によりその使命を知らされる有名なシーンで、神は自身を「あるという者だ」(新共同訳版)と表明。

モーセは「あなたがたと共に」在る、という響きをそこに感じたのではないのでしょうか。



クラブ会長標語

『「Let's Have Fun」 ～想いは家族の為に、行動は自分の為に！～』

国際会長主題

“Let’s Your Light Shine Good Communication Is theempower
Cornerstone in every Cooperration”

輝かそう、あなたの光を 良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である

クラブ会長：渡邊 聡

アジア太平洋地域会長

“Be the light for change Shine and empower through fellowship”

変革のための光となろう 親睦を通じて輝き、力を得よう

国際会長：Ulrik Lauridsen

アジア地域会長：利根川 恵子

西日本区理事主題

未来に灯そう (ともそう) 希望の光 Let’ s illuminate the light of for the future

西日本区理事：深谷 聡

京都部部長主題

仲間を増やそう Make more friends

京都部部長：武村 松一

「次期会長として思うこと」

京都TOBE次期会長 松崎 和彦

みなさま、こんにちは。第29期(次期)会長の松崎です。2年前の秋に次々期会長に推挙されてから、早くも1年以上経ってしまいました。時は流れ、第1回準備三役会を開催して、いよいよ始まるのだなあ、という実感が湧いてきました。ここでまず、三役、役員を快く引き受けてくださったメンバーにお礼を申し上げます。三役、役員のご協力なくして会長は務まりませんので、1年間よろしくお願い申し上げます。

次期の方針等は会長主題に述べますので(まだ内緒です)、ざっくりばらんに思うところを述べてみたいと思います。まず、ワイズ活動は家族の理解がないと到底できません。このことは痛感するところであります。最近はいくくが多く、休日がワイズ活動に充てられる結果、家族から快く思われていないメンバーもいるのではないのでしょうか。無理することはありません。メンバーはたくさんいるのですから、出られるところに出られたらいいと思います。その代わりみんな分担しましょう。

正反対のことを言うようですが、例会にはできる限り出席してほしいと思います。皆が楽しいと思ってくれる例会を企画したいと思います。今期は渡邊会長が「家族」をテーマに楽しい例会を企画してくれています。次期は「大人」をテーマに色々な例会を企画したいと思っています。ドライバークomiteeには色々とお負担をおかけすると思いますが、よろしくお願いします。

大人って、ゴールがないですよ。自分は大人だと思っ
ていても、まだまだ成長できるかもしれない。みんな
で成長したいです。「大人」のトゥービー。いいですね。個
々のメンバーが成長するとともにクラブも成長したいで
すね。

「利己利他」が出发点です。この言葉を忘れないように、
1年間クラブ運営をして行きたいと思えます。よろしく
お願い申し上げます。



1月第一例会

京都ZEROクラブ・京都ブラッククラブ京都TOBEクラブ合同例会

1月18日(木) 19:00~21:00 ANAクラウンプラザホテル京都

令和六年のスタートはZERO・ブラック・TOBEの3クラブ合同新年例会から。

ゲストやビジターをあわせて総勢69名、華やかな雰囲気の中3クラブ会長ステージ揃い踏みで開会しました。

まずは、今期2回目のTOBEクラブ入会式。大森西日本区EMC主任、大橋京都部EMC主査をはじめ大勢のワイズメンが見守るなか、元メンバーの城戸誠之君が久しぶりにTOBEに帰ってきました。改めて、よろしくお願いいたします。

乾杯からしばしの歓談ののち、今年最初のアトラクションはテーブル対抗「サラリーマン(になったつもりで詠んでみた)川柳」。まずは各々一句読んでみようって、これがなかなか浮かばない。川柳も俳句も苦手、サラリーマンもやったことないから。そこを何とかこね練り廻して... 結局ギブアップ。皆さま色々詠まれていて感心すること頻りでした。

続いてはクラブ対抗「くじで引いた部首の漢字どれだけ書けるか競争」。ご指名との事でTOBE代表として登壇。松崎次期会長が引いた部首は手偏「扌」。普段PCに頼りっきりで手書きしてないせいか、お酒のせいかな、そもそも字を知らないせいか、全く思い浮かばず結果は3クラブ中最下位。TOBEの皆さま恥を晒して申し訳ありませんでした。

例会終了後は近くの丸福で二次会、3クラブともたくさんの方に残っていただきました。満員ぎゅうぎゅう詰めのなか更に杯を重ねて、かなり飲み過ぎの夜となりました。

今年こそ本気でセーブしなければと決意を新たにしたもの、新年早々相変わらずの飲みっぷりで早速くじけそうです。

京都トウビー 溝口誠

新入会メンバー紹介!

城戸誠之ワイズ



NewCommer

1月に入会しました城戸誠之(きどまさゆき)です。以前入会していたので再入会という形になります。なので、すでに知ってくれている方も多いかと思いますが改めて自己紹介をさせていただきます。

私は、昭和57年3月29日生まれの41歳で伏見区生まれの伏見区育ちです。

現在も、伏見区で行政書士をしています。なかでも、外国人の在留資格の取得や生活支援が主な業務です。現在7年目でようやく仕事も安定してきました。最近の趣味は、ゴルフやワインといったところでしょうか?!ただ、そこまではまっている訳ではないので、何か没頭できる趣味を模索中です。何か面白い趣味があれば是非、教えてください。現在は、行政書士をしています。結局35歳までフリーターで旅など色々していました。今まで行った国は23か国?ですが、死ぬまでには100か国は行きたいと考えています。私のおススメの国は、メキシコです。理由としては、飯が安くて美味しく、人も陽気で優しく、遺跡などの見どころも多数あるからです。確かにあまり治安は良くないですが、行く価値は十分にあると思っています。

先日、人生初の人間ドックを受けましたがコレステロールやγGTP、尿酸値などの数値が悪かったので今年は生活習慣の改善に努めようと思います。そんな私ですが、宜しくお願い致します。



メンバーのお仕事紹介

TOBEの皆様大変ご無沙汰しております。不良会員の齋藤と申します。
例会などに参加しなくなってから随分と年月が経っており新しいメンバーさんも増えて活発に活動されていることと思います。
小幡プリテン委員長からご指名を頂き原稿を書かせて頂いております。
よろしくお祈りいたします。

弊社のお仕事は空調機（エアコン）の設置工事、サービス（修理）、保守点検等が主な仕事です。
ダイキン工業さんと密に繋がっていますので機器はほぼダイキン製を扱うことが多いです。
空調機の設置は普通の家のルームクーラーからビルや工場的大型空調機まで施工及び修理をさせて頂いております。修理から設置工事までもワンストップでやっている会社は京都でも少ないんですよ。
ほぼどちらかの仕事だけの会社が多いと思います。
うちの車には動物のサイに数字10を合わせたものがロゴになっており車に貼っておりますので
お見掛けの時にはお声かけして頂けるとありがたいです。



会社ロゴです。
さいとうと会社名のサイジュウにかかっていますw

あとは空調機の中に入っているフロンガスを回収したりエアコンのクリーニングなども手掛けています。最近ではエアコンクリーニングだけではなくハウスクリーニングなどもするようになり12月、3月等はハウスクリーニングにとっても繁忙期となります。台所、お風呂、トイレなど家中どこでもやります。また企業様やビルの清掃なども対応が出来ます。もしご興味があればまたよろしくお祈りいたします。
なかなか人材不足でクラブの方にも出席できず申し訳ありません。
また行ける機会があれば出席したいと思います。



齋藤住設株式会社
代表取締役社長 齋藤 幸秀

齋藤住設株式会社

〒616-8414

京都市右京区嵯峨大覚寺門前八軒町17-5

TEL.075-872-0007

FAX.075-882-8251

<https://saijyu.com>

1月第二例会

半期総会 1月24日（水）19:00～21:00 ANAクラウンプラザホテル京都

1月第二例会は半期総会でした。ゲスト2名を迎えて総勢24名での例会となりました。今期はドライバー委員長として例会をスムーズに時間通り進めていくことに努めています。半期総会は議案もそんなに多くないですが、議論にゆっくり時間を使えるよう、19時45分よりメインプログラムをスタートしました。議長選人から始まり、各事業委員長の報告が進んでいく中、活動についてご指摘やアドバイスを頂きました。特に今期初の試みである、冬の大焚火フェスタについてははっきり議論されました。ドライバー委員会としてはファミリー例会を充実させるとの思いより、プログラム費の増額修正をお願いいたしました。続いて予算についての議論に移りましたが、単年度での予算が膨らんだことにより、今後どう修正していくかの議論となりました。議論が白熱する中、ドライバーとしてはプログラム費の増額をお願いしておりましたが、登録費の削減等を行うことで、全体の予算を抑えるなどの努力が足りていませんでした。下半期はその部分も考慮したうえ、例会運営に努めていきたいと思っております。終盤では松崎次期会長期の役員や次々期桶谷会長の承認がされました。

半期総会ではありますが、議論が白熱し、結果として15分延長の9時15分に例会終了となりました。時間通りに終了することが出来ず申し訳ありませんでした。

ただ、今後クラブが良くなる議論が出来たと思います。ここで議論したことをしっかり次に活かしていきたいと思っております。

京都トウビー 馬場 昭宏

2024年をなりました心の痛むニュースばかりが飛び込んできます。

能登半島地震におかれまして被災された方が一刻も早く日常を取り戻せますようお願いしております。

さて、トゥービークラブの2024年最初の事業はIBC先でもあります台北A-Listクラブの20周年の記念例会に参加することです。トゥービーからは渡邊会長をはじめ、溝口会計、桶谷書記、私、1月入会予定の城戸さんの5名で参加し、コロナの間は中々海外交流も難しかったので本当に久しぶりのIBC交流となりました。私個人も海外は4年ぶりでしたのでとても楽しみにしており、お正月休みの間はワクワクでいっぱいでした！

私は6日の超早朝から桶谷ワイズと二人で関空から飛び立ち、たった3時間で到着！現地ではボランティアの周さんがお出迎えしてくれて3日間の通訳までしてくれたので本当に感謝！！

今回の20周年記念例会にはA-ListクラブのIBC先でもある、大阪の泉北クラブも参加して3クラブの豪華な例会となりました。例会では財の神様も登場して文化の違いも経験できました。懇親会ではカラオケ大会も開催され、次々期会長でもある桶谷ワイズはカラオケが上手なのでA-Listクラブから「カラオケタニ」と覚えていただいていた（笑）

例会翌日は大型バスを貸し切りで台北の隣の市の宜蘭市に観光に行き、A-ListクラブのCS事業でもある、淡水大学の梅の木植樹などを見学して素晴らしい活動だなと感心しました。

私は今回の旅は2泊3日でしたが充実していたのであつという間でしたが、また機会を作って次はもっと多くの人で訪ねたいと思いました。

京都トゥービー 青木慎一郎



クリスマスプレゼント～京都府立医大小児病棟にて～

2023年12月22日(水) 京都府立医大小児科病棟

今年(2023年)は京都府立医大の小児病棟を訪れ、子どもたちにクリスマスプレゼントを届けることになりました。コロナが明けて数年ぶりの事業でした。私個人的には京都府立大学のクリスマスプレゼントボランティアは初めてでしたし、府立医大に足を踏み入れる事も初めての経験でした。

当日は、中村主事、会長と待ち合わせをし、最近は見なくなった手指のアルコール除菌をして、プレゼントを手にフリースペースを訪問しました。

子供たちに直接会うことはできないので、出迎えていただいた看護師さんたちに、プレゼントを渡しました。お返しに子供たちが作ってくれたお手紙をもらいました。子どもたちが喜んでくれる姿を想像すると、私たちの努力が報われる思いがしました。今回のボランティア活動を通じて、当たり前だと思っている健康が、実は非常にありがたいことなんだと実感しました。

京都トゥービー 船越 大祐



京都トゥービークラブ・第28期会長

ナベのひとり言

今年の漢字を一言で表してみよう夫婦で書初めをしてみた。

将来のイメージは出来ているが、漢字にするとなかなか思いつく字が出てこない。

ただ、今年はおもった事を行動に移そうと決めている。見る・学ぶ・考える・書く・出かける・実行する事など、やる事はいっぱい有りそう時間で足りない。

ちなみに私が書いた字は「楽」で何事にも楽しむ(下の木を大きくして地盤固め)の意味を込めた。

家内が書いた字は「整」で空間も考え方も整理の意味だ。

我ながら1回で書いた字にしては満足している！これからの5年後、10年後を見据えて進んでいこうと思う。



YMCA NEWS

1 「能登半島地震YMCA緊急支援募金ご協力のお願い」

第1次募金期間:2024年3月31日まで

募金使途:

- ・被災地近隣YMCAと協働して行う、能登半島地震の被害を受けた地域への支援活動。
- ・YMCAが関係する災害支援団体との協働で行う支援活動

詳細はURLまたはQRコードを読み取ってご覧ください。

<https://kyotoymca.or.jp/?p=8564>



例会出席

1月第1例会	21名
ゲスト	:4名
1月第2例会	23名
ゲスト	:2名

二コニコ

1月第1例会	19,000円
1月第2例会	0円
累計	117,000円

クラブオフィス: 京都YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区 三条通柳馬場東入中之町2
電話 075-231-4388

会長 渡邊 聡
副会長 松崎 和彦
山内 哲
書記 桶谷 雄一
宮田 雄輔
会計 溝口 誠

京都トゥービークラブ



2月第二例会 会場ANAクラウンプラザホテル
2月28日(水)19時～21時 登録費5000円 アルコール有り
ゲストスピーカー 越前屋俵太
是非お越しください。

越前屋俵太 (本名 谷 雅徳) 1961年京都市生まれ
関西大学在籍中にテレビ番組作りに参加。スタジオを飛び出し、街ゆく一般人を番組に巻き込むアイデアを自らが考案して演じたことが、街ブラ番組の先駆けとなる。「探偵! ナイトスクープ」の立ち上げから関わり、初代探偵も務める。その後、「世界ふしぎ発見!」「巨泉の使えない英語」等のレポーターとして世界50カ国を飛び回る。中でもフランスの首相が「日本人は殺しても出てくる黄色いアリ」と批判したことに抗議をするために、アリの格好でパリの首相官邸にノーアポで突っ込んだ様子が全仏のニュース番組で流れたことは、今では伝説となっている。賞歴としては企画制作した番組が2度に渡り、日本民間放送連盟賞娯楽部門最優秀賞を受賞。カンヌ国際広告祭では大阪市の「たばこのポイ捨て防止キャンペーンCM」で日本人初の金の獅子賞に輝いている。ここ20年間は関西大学をはじめ様々な大学に招聘されている。また3年前にACADEMIC VISION合同会社を立ち上げ、地域活性化や学問のアウトリーチ活動のお手伝いをしている。

著書 「想定外を楽しむ方法」 KADOKAWA (2017)
「京大変人講座」 (2019)
「もっと京大変人講座」 (2020)
三笠書房

現職

関西大学 社会学部 客員教授	客員教授和歌山大学 観光学部 非常識講師
高知大学 客員教授	顧問不便益システム研究所
京都芸術大学 客員教授	北陸先端科学技術大学院大学 客員教授
京都外国語大学	ACADEMIC VISION合同会社 代表社員
京都大学 変人講座	
仕掛学研究会	
ディレクター	
客員研究員書家 俵越山	



ToBE
The Y's Men's Club
of Kyoto

連絡先28期書記 宮田まで

090-9215-9962

ouestemple@gmail.com